

国際カルテルにおける 立入調査に潜む リスクと対応策

参加特典

立入調査対応アプリ
Dawn Raid Bot

出席者に限りAI技術を使った立入調査対応アプリ「Dawn Raid Chatbot」を無料ダウンロードすることができます(ダウンロードのため登録頂く必要があります)

業界初!

AI技術を用いたリスク対応策もご紹介!

近年、米国や欧州をはじめ、各国の競争当局は国際カルテルの取締りを強化しており、日本企業は巨額の罰金など厳しい制裁を受ける例があとを絶ちません。このような事例の中でも、とりわけ、競争当局の立入調査対応に失敗する事例が目立っています。国際カルテルで会社を滅ぼさないために、いま、何をすべきか、日本企業の多くが失敗を繰り返す立入調査とはどのようなもので、何がリスクなのか、なぜ日本企業は対応を誤るのか。本セミナーでは、日米欧の反トラスト法・競争法実務の最前線で活躍している弁護士が、公表事例含む実例を元に解説し、リスクの対応策を提案します。



ペーカー&マッケンジー法律事務所
(外国法共同事業) 弁護士

井上 朗氏

博士(法学)(中央大学)。ペーカー&マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)パートナー、同事務所 Global Antitrust & Competition Group、Cartel Task Forceにてアジア人として唯一の運営委員を務める。日本企業を代理して国際カルテル案件のLead Counselを10年以上に渡り担当。著書に「EU競争法の手続と実務」(民事法研究会)、「Antitrust Enforcement in Japan」(第一法規)など。

東京

5/10 wed 15:00~17:00

(受付開始:14:30)

会場 TKP東京駅前カンファレンスセンター
東京都中央区八重洲1丁目5-20 石塚八重洲ビル4F(ホール4A)

定員 100名

大阪

5/31 wed 15:00~17:00

(受付開始:14:30)

会場 TKP新大阪カンファレンスセンター-大阪市淀川区
宮原4丁目1-4 KDX新大阪ビル(旧称:新大阪センタービル)6F(6A)

定員 45名

広島

6/1 thu 15:00~17:00

(受付開始:14:30)

会場 オリエンタルホテル広島広島市中区田中町6-10 2F(椿)

定員 25名

すべての講演
受講料
無料

program

- ★ 近時の国際カルテルの摘発傾向はどのようなものか
- ★ 国際カルテルにおける立入調査とは何か
- ★ 立入調査に伴う企業リスクはどのようなものか
- ★ なぜ、立入調査対応が重要なのか
- ★ 日本企業に対する国際カルテルの摘発状況はどのようなものか
- ★ 国際カルテルにおける立入調査対応に失敗した事案はどのようなものか、リスクとして何が起きたのか
- ★ 国際カルテルにおける立入調査に対応するために何をすべきか
- ★ AI技術を用いた対応策はどのようなものか

お申し込みはwebサイトから

<http://www.lexisnexis.co.jp/seminar>

レクシス セミナー

検索

お問い合わせ先

レクシスネクシス・ジャパン株式会社 セミナー担当
TEL:03-5561-3654 / E-mail:seminar@lexisnexis.co.jp

※定員に達し次第申し込みを打ち切らせていただきます。
※同業者の受講はお断りしています。ご了承いただけますようお願い申し上げます。

主催

Baker McKenzie ペーカー&マッケンジー法律事務所
(外国法共同事業)

協賛

AOS AOSリーガルテック株式会社